

<約分のおさらい>

約分とは... 分母と分子の公約数でわって
分母を小さい分数にすること

(例) $\frac{\overset{3}{\cancel{18}} \div 6}{\underset{4}{\cancel{24}} \div 6} = \frac{3}{4}$

※分母と分子の両方を必ず同じ数でわること。

<分数のかけ算の場合>

$\frac{3}{\cancel{4} \div 2} \times \frac{\overset{3}{\cancel{6}} \div 2}{3} = \frac{3}{2} \times 3$

※両方とも2でわる

<分数のわり算の場合>

$\frac{\overset{1}{\cancel{3}} \div 3}{7} \div \frac{\overset{3}{\cancel{9}} \div 3}{7} = \frac{1}{7} \div 3$

※両方とも3でわる

point ① 「必ず同じ数でわる」をしかり頭に入れる!!

〈分数のかけ算〉

$$\frac{\text{〇}}{\text{□}} \times \Delta = \frac{\text{〇} \times \Delta}{\text{□}}$$

point 同

① まず「分母」と「整数」を見て約分できるか考える

・分母はそのまま
・分子に整数をかける!

〈やり方〉 ② 約分できる → 分母と整数を約分してから、上の図に当てはめて計算

約分できない → そのまま上の図に当てはめて計算

約分できない

約分できる

計算になれるまではこのとちやうの式も書いて

計算しよう!

① $\frac{2}{7} \times 3 = \frac{2 \times 3}{7} = \frac{6}{7}$

② $\frac{3}{13} \times 4 = \frac{3 \times 4}{13} = \frac{12}{13}$

③ $\frac{5}{2} \times 3 = \frac{5 \times 3}{2} = \frac{15}{2}$

① $\frac{2}{9} \times 3 = \frac{2}{3} \times 1 = \frac{2 \times 1}{3} = \frac{2}{3}$

② $\frac{7}{12} \times 8 = \frac{7}{3} \times 2 = \frac{7 \times 2}{3} = \frac{14}{3}$

③ $\frac{3}{25} \times 100 = \frac{3}{1} \times 4 = \frac{3 \times 4}{1} = \frac{12}{1} = 12$

↑ 計算になれるまではこのとちやうの式も書いて計算しよう!

約分した式

上の図に当てはめた

分母の1は答えるときにかくす!!

<分数のわり算>

$$\frac{\bigcirc}{\square} \div \triangle = \frac{\bigcirc}{\square \times \triangle}$$

① まず「分子」と整数を見て約分できるか考える

<やり方> ② 約分できる → 分子と整数を約分してから、上の図に当てはめて計算

Point! ◯

- 分子はそのまま
- 分母に整数をかける!

約分できない → そのまま上の図に当てはめて計算

約分できない

約分できる

計算になれるまではこのどちらの式も書いて計算しよう!

例① $\frac{2}{5} \div 3 = \frac{2}{5 \times 3} = \frac{2}{15}$

例② $\frac{3}{4} \div 7 = \frac{3}{4 \times 7} = \frac{3}{28}$

例③ $\frac{7}{9} \div 9 = \frac{7}{9 \times 9} = \frac{7}{81}$

例① $\frac{1}{6} \div 1 = \frac{1}{6 \times 1} = \frac{1}{6}$

例② $\frac{4}{9} \div 3 = \frac{4}{9 \times 3} = \frac{4}{27}$

例③ $\frac{3}{11} \div 2 = \frac{3}{11 \times 2} = \frac{3}{22}$

↑ 計算になれるまでは、このどちらの式も書いて計算しよう!

↑ 3でわる

↓ 約分した式

↓ 上の図に当てはめた